

西宮市の地域公共交通の崩壊を食い止めるための緊急アピール

西宮市都市交通会議は、交通弱者の移動を公共交通で確保して市内外の移動の自由度を高め、活発な交流に基づくまちの活性化を目的として、西宮市の望ましい公共交通体系を実現するための施策をまとめた「西宮市総合交通戦略」を平成28年9月に策定し、この地域で住み続けられるよう高校生、高齢者等の通学、通院の足の確保はもとより、広く住民や来訪者に公共交通を使っただけのよう様々な取組みを実施してまいりました。

こうした中、今般の新型コロナウイルス感染症の影響は公共交通にも非常に大きなダメージを与えています。昨年同月比で見れば、4月は路線バスで約50%、電車では約60%もの利用者の減少がみられます。このままでは、地域の公共交通を支えていただいている交通事業者の事業継続も危ぶまれる状況であり、そうなれば住民の生活にも大きな影響が生じます。

各公共交通機関では、3密を防ぐために換気、消毒等様々な取組みを行っていただいています。当交通会議としても、こうした各公共交通機関の感染防止策の取組みを住民の皆さんに知っていただく等、公共交通を守り利用促進に向けて必要な取組みを実施してまいります。

地域の皆さんには、日常生活を支える重要なインフラでもある公共交通の大切さをご理解いただき、感染防止に留意したうえで、電車、バス、タクシー等の公共交通を積極的に利用していただくようお願いします。

また、国、兵庫県及び西宮市に対しましては、こうした地域の窮状をご理解いただき、持続可能な公共交通の維持確保のために必要な支援を速やかに実施していただきたく、緊急アピールを行います。

令和2年7月31日

西宮市都市交通会議

議長 土井 勉